

～ 行政とNPO等多様な主体との協働
によるコミュニティ形成について ～

参加費
無料

各日定員
50名

飯館会場

2018年7月5日(木) 申込み〆切：6/28(木)17:00
13:30～17:15 (受付開始 13:00)
飯館村交流センターふれ愛館
1階 大・小研修室

楡葉会場

2018年7月6日(金) 申込み〆切：6/29(金)17:00
9:30～13:45 (受付開始 9:00)
楡葉町保健福祉会館
1階 大会議室

プログラム (※両日同内容)

開会挨拶

第1部 事例発表 (30分×3)

行政とNPO等多様な主体によるコミュニティ形成に係る協働の好事例について、福島県内及び他県の登壇者から発表していただきます。福島県外からは、行政及びNPO等とセットでご登壇いただき、協働の在り方について、実際に見て聞いていただけます。

① 福島県

NPO等：認定NPO法人ふくしま再生の会
副理事長 菅野 宗夫 氏

② 宮城県

NPO等：東松島市あおい地区会
会長 小野 竹一 氏
行政：東松島市 総務部 市民協働課 協働推進班
班長 難波 和幸 氏

③ 岩手県

NPO等：NPO法人アットマーククリアスNPOサポートセンター
代表理事 鹿野 順一 氏
行政：釜石市 復興推進本部 生活支援室
室長 山崎 教史 氏

第2部 パネルディスカッション (50分)

コーディネーターを交えてパネルディスカッションを行います。登壇者による協働の好事例の内容について、より掘り下げていきます。

第3部 グループに分かれての登壇者との意見交換

(25分×2)

グループに分かれて登壇者との意見交換を実施することで、より具体的に参加者自身の地域と重ね合わせながら、協働の在り方等について深めていきます。協働の秘訣や、ご自身の地域で活用できそうなノウハウなど、登壇者へどんどん質問してみましょう！

閉会挨拶

交流会 (閉会后～)

登壇者と参加者、参加者同士での交流会です。連携・協働のためのつながりづくりに活用してください。協働についてそれぞれの立場で語り合しましょう！

対象

福島県浜通り等地域の自治体職員、社会福祉協議会、NPO、商工会議所、商工会、地縁組織、任意団体等多様な主体の団体職員、一般市民など。

【開催目的】

福島県浜通り等地域の復興に当たっては、ソフト面を中心とした、よりきめ細かい、創意工夫による対応が求められ、地元の行政だけでなく、社会福祉協議会、NPO、商工会議所、商工会、地縁組織及び任意団体等多様な主体との連携・協働によるまちづくりが求められています。

行政とNPO等多様な主体の理解、連携・協働を促し、復興を加速させていくため、双方の話合いのきっかけづくり、つながりづくりを目的とした互いに学び合う交流会を、昨年度からシリーズ化して開催することとしています。

第4回 10月頃(予定) テーマ：まちづくり(予定)

お問い合わせ

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

TEL：03-6328-0274

共催 復興庁、一般社団法人ふくしま連携復興センター、特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム及び東日本大震災支援全国ネットワーク

後援(予定) 福島県、宮城県、岩手県、飯館村、楡葉町、東松島市、釜石市

事例発表

菅野 宗夫 氏 認定NPO法人ふくしま再生の会 副理事長
 2011年6月に任意団体として活動を開始。飯館村において、村民・ボランティア・専門家が協働して放射線測定、再生産の試み等を継続しつつ、帰村後の住民の生活の再生に取り組んでいる。2012年にはNPO法人化。健康・医療チームを編成し、仮設や集会所等を訪問し、心のケアや健康相談等行い住民同士の交流が生まれる活動をしている。
 ■認定NPO法人ふくしま再生の会 <http://www.fukushima-saisei.jp/>

小野 竹一 氏 東松島市あおい地区会 会長
 2012年11月、あおい（当時：東矢本駅北）地区まちづくり整備協議会を設立。組織体制として8つの専門部会を作り、ワークショップ等を多く開き、まちづくりについて検討を行った。2016年4月、あおい地区会を設立。地域の高齢化対策やコミュニティ形成に取り組む連合組織の会長として活動を行っている。
 ■あおい地区会 <https://www.facebook.com/aoi.chikukai>

鹿野 順一 氏 NPO法人アットマークリアスNPOサポートセンター 代表理事
 1965年釜石市生まれ。釜石市で菓子店を営む傍ら、まちづくり活動を経て、2004年に当団体を設立。震災により被災し、その後は被災地のNPOとして「被災者が主役の復興」を目指して地域内外で復興支援活動を実施。震災後に岩手県内の中間支援NPOが連携して設立された、いわて連携復興センターの元代表理事。
 ■@リアスNPOサポートセンター <http://rias-iwate.net/>

コーディネーター

齋藤 美佐 氏 NPO PLUS 代表
 郡山市出身。土木分野のNPO法人理事を務め、土木事業における住民との合意形成ワークショップや地域づくり事業等のコーディネーターとして行政との協働のノウハウを培う。その後、NPOの中間支援団体常務理事やふくしま地域活動団体サポートセンターの所長を務め、現在は福島県内のNPO支援をテーマにフリーランスとして活動。
 ■NPO PLUS <https://www.facebook.com/saitoh.misa>



難波 和幸 氏 東松島市 総務部 市民協働課 協働推進班 班長
 1992年4月東松島市役所（当時矢本町役場）へ入庁。東日本大震災時は、総務部市民協働課に所属。避難所運営支援や仮設住宅でのコミュニティ形成を主な業務とした。2012年7月に移転対策部生活再建支援課に異動。集団移転地の新しいまちづくりを対話重視で進め、移転者との協働のまちづくりを実施した。2018年4月から現職。
 ■東松島市 <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/>

山崎 教史 氏 釜石市 復興推進本部 生活支援室 室長
 2016年4月より現職。本年4月末現在、市内応急仮設住宅の入居戸数は698戸となり、ピーク時の2,845戸の約25%まで減少する中、7年間の供与期間が満了となる世帯と、特定延長の対象となる世帯に寄り添いながら、被災者の生活再建支援に取り組んでいる。
 ■釜石市 <http://www.city.kamaishi.iwate.jp/>

【申込み】

復興庁 ボランティア・公益的民間連携班

FAX ☎ 03-6328-0299

E-mail ✉ i.volunteer@cas.go.jp

郵送 📮 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1
 中央合同庁舎4号館10階

参加申込書

FAX、E-mail、郵送 のいずれかの方法によりお申込みください。

| | | | |
|------------|--|----|--|
| 参加希望日 | ※ 参加会場にチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 7月5日（木）飯館会場 <input type="checkbox"/> 7月6日（金）楡葉会場 | | |
| ふりがな 氏名 | 性別 | 年齢 | |
| 電話番号 | FAX | | |
| 住所 | 〒 | | |
| メールアドレス | | | |
| 職業 | 1. 公務員 2. 社会福祉協議会 3. NPO 4. 商工会議所・商工会 5. 任意団体 6. 会社員 7. 自営業 8. 大学関係 9. 学生 10. その他（) | 所属 | |
| 質問 | | | |

※ 託児希望の場合には、飯館会場は6月21日（木）までに、楡葉会場は6月22日（金）までにご相談ください。

※ ご記入いただいた個人情報は、当交流会実施の目的以外には使用いたしません。なお、当日、参加者名簿（氏名、所属のみ）を配布させていただきます。

アクセス

2018年7月5日（木）飯館会場
 飯館村交流センターふれ愛館 1階 大・小研修室



〒960-1801 福島県相馬郡飯館村草野字大師堂17

2018年7月6日（金）楡葉会場
 楡葉町保健福祉会館 1階 大会議室



〒979-0604 福島県双葉郡楡葉町大字北田字鐘突堂5-5